



# 機械科通信

酒田光陵高校機械科  
第5号  
平成26年8月29日

## ◆インターハイを終えて・・・(選手の声)

### 《3年機械科 湯瀬 彩弓 さん》

☆ポート☆

8月3日に山梨県河口湖で行われたインターハイに出場しました。インターハイは全国から県を代表している選手が集まっただけにレベルが高く、今までのどの試合よりも緊張と不安がありました。その中で、今持てる力を出し切れた試合ができたと思います。結果は準々決勝には進めましたが、あと一歩及ばず入賞はできませんでした。この経験を後輩たちに伝え、全国で戦えるような選手になりたいです。

### 《2年機械科 加藤 修造 くん》

☆ウェイトリフティング☆

8月2日から、山梨県山梨市で行われたインターハイ・ウェイトリフティング競技に出場しました。大きな会場、立派な設備、多くの人々の視線が集まる独特の雰囲気の中で記録に挑戦しましたが、悔いの残る結果となりました。来年も出場し、上位入賞するために、より厳しい練習を重ね、記録を伸ばしていこうと思います。応援ありがとうございました。



## ◆光陵高校体験入学

去る8月7日に本校の学校説明会(体験入学)が行われました。1つの学科としては異例の参加者の数で(約90名)大盛況に終えることができました。機械科は4つの班に分け、学科・工作機械・溶接鑄造の説明とCADの体験を行いました。参加した中学生は真剣に



話を聞き、初めて見る機械に感動していました。90名が機械科を受験することはありませんが、これだけ多くの中学生に興味を持ってもらった事はとても嬉しいことです。来てくれた中学生、部活動で来られなかった人も含め、来年の春、待ってますよ!!

## ◆ジュニアマイスターについて(その2)

平成26年度前期のジュニアマイスターの申し込みが終了し、本校の申請者全員がそれぞれ承認されました。そこで今回は本校における機械科の申請状況を詳しく報告したいと思います。

本校の前期申請者数**24名中9名が機械科の生徒**です。割合でいうと**37.5%**で、**校内で第1位**です。さらに校内のゴールド申請者**5名中3名が機械科の生徒**で、同**60%当然1位**です。**越田啓太君・佐藤佑丞君・佐藤燎介君**。(全員3年生)



特に**佐藤佑丞君はすでに74点**獲得しており、**校内の点数では圧倒的に1位**です。さらに前期でありながら**特別表彰の基準をも大きく上回っていました**。今回の校内の申請者は全員3年生であり、クラス内の積極的な取り組みと1年生からの地道な積み重ねがこのような良い結果に繋がったものと思います。1・2年生も今から計画的に資格取得を考え、現3年生以上の結果を残せるよう期待しています。

その他にもゴールドまで1点足りない44点獲得した生徒が2名機械科にいました。この生徒達は大変悔しい思いをしていることと思います。なぜならこの時期に申請が承認されれば就職活動に大いに活用できたからです。

資格取得の勉強では当然結果が求められます。努力はしたとか、経験になったというようなことは言い訳です。高額な受験料と費やした時間は元に戻りません。保護者の方に金銭的な負担をさせているという意識を持って、強い意志で取り組んでほしいものです。後期申請には、3年生のみならず2年生も多数申請するでしょう。また1年生も今から計画的、積極的に取り組んで下さい。頑張れ!